

検討チームの歩みをふり返る

竹之内裕文（静岡大学・静岡教会）

- ◆対話×コンパッション
- ◆ファシリテーション
- チームビルディング
- 創造的な会議
- 懸案の共有 no one left behind!
- 構造化→3部構成
- 見本を示して学びの場とする（自立へむけて）

日本バプテスト女性連合
これからの女性連合を考える検討チーム

2023年3月18日（土）
9:00～12:00

竹之内裕文（静岡大学・静岡教会）

本日のアウトライン

0. 導入 5分

1. 自己紹介とコンパッション・対話について 30分

2. チェックイン 10分

3. 三つの問いをめぐる対話 115分

- a. あなたの視点から、この1年間のチームの歩みを振り返ってください。どんなことが起こりましたか。それについてあなたは、どう感じていますか。 45分
- b. あなたはどんなことを必要としていますか。どんなことを望み、願っていますか。 40分
- c. 今後どのようにミーティングを進めていったらよいか、提案はありますか？ 30分

4. 今後のスケジュール・記録など 10分

コンパッションと対話

① 対話するとは

◆ 広義の対話 (dialogue)

他者との言語的やりとり/ひとり語り (monologue)

= 言語的コミュニケーション (communication)

→ なにを共有するのか？

◆ 狭義の対話 (dialogue) 「問い」

- 問いの立ち上がり方は多様
- 問いとともに公共的な場が拓かれる
 会話：特定の「話題」の共有 → 内輪の場
- だれも答えを手にしていない → 対等・共同の探求

②対話を支えるもの～「関心」と「不知の自覚」

●なぜ問いかけるのか？

わたしはよく知らない（不知）

+知らないから知りたい（関心）

→相手への問いかけ「どうしてそう考えるの？」

③ 対話の根幹～「聴く」ことのダイナミズム

関心&不知の自覚→「聴く」という態度

• 注意深い (careful) 問いかけ

シモーヌ・ヴェーユ～聖杯伝説について

• 受け流さない、反論しない、性急な判断を下さない

• 「語る」から「聴く」への態度の変化

深く聴いてもらう（注意深く受けとめてもらう）

という経験が人を変えるのか

④ 対話とコンパッションの接点

- 人間の生から「苦」を除去することはできない。
～人間は脆く、傷つきやすく、必ず死ぬ～
- それゆえ学び合い、互いの身心を支え合いながら、生と死の諸課題に対処していくほかない。
- 「わたし」は「あなた」ではないから、「あなたの苦しみ」を、身をもって知ることができない。

→ 「あなたは……ですか？」と問いかけ、「対話」を通して学び合い、「コンパッション」を発揮して支え合う。

- 自他の区別と不知の自覚によって「コンパッション」と「対話」は結び合わされ、相補的に働く。

対話の基本方針を固める

- A) 安心して語る/聴くことができるため、どのようなこと（参加態度・環境）が求められるでしょうか？
- B) 創造的な対話の場とするためには、どのようなことが必要になるでしょうか？
- C) 対話の基本方針として、どのような項目を提案しますか？

大切にしたいこと

1. 自他の違いを尊重し、楽しもう！それはものの見方に奥行きを与えてくれる。
2. 性急な判断を下さないで、注意深く相手の話を聴こう。特に特に相手の社会的属性（人種・国籍・性別・職業・出身・宗教など）に基づいて、一括りにするのはやめよう。
3. 大切な出会い・別れなどかけがえのない経験を胸に抱きながら、できるだけ自分の言葉で話そう。
4. 対等の立場で対話に挑戦しよう（さん付け、平等な発言機会）。
5. 参加者のプライバシーを尊重しよう。

コンパッションについて

Compassion

= empathy + action

他者（自己）の苦しみを感受し、それに突き動かされて具体的な行動をとる

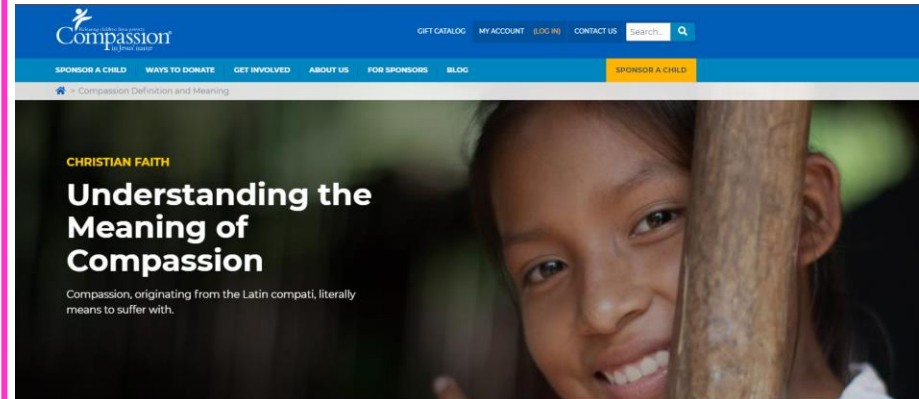
～よきサマリア人

【訳語】慈悲・慈愛・憐れみ・情け深さ・優しさ・惻隠の情

- ~~思いやり~~：わたしがあなたを思いやる
- コンパッション：あなたの苦しみがわたしを突き動かす

あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい。
(ルカ福音書6:36)

<https://www.youtube.com/watch?v=qJEtYAiAQik&t=1s>



A) ファシリテーションとは

1. ファシリテーション(facilitation)

facilis : 容易な、円滑な

なにを? 人間のグループ(集団)活動を!

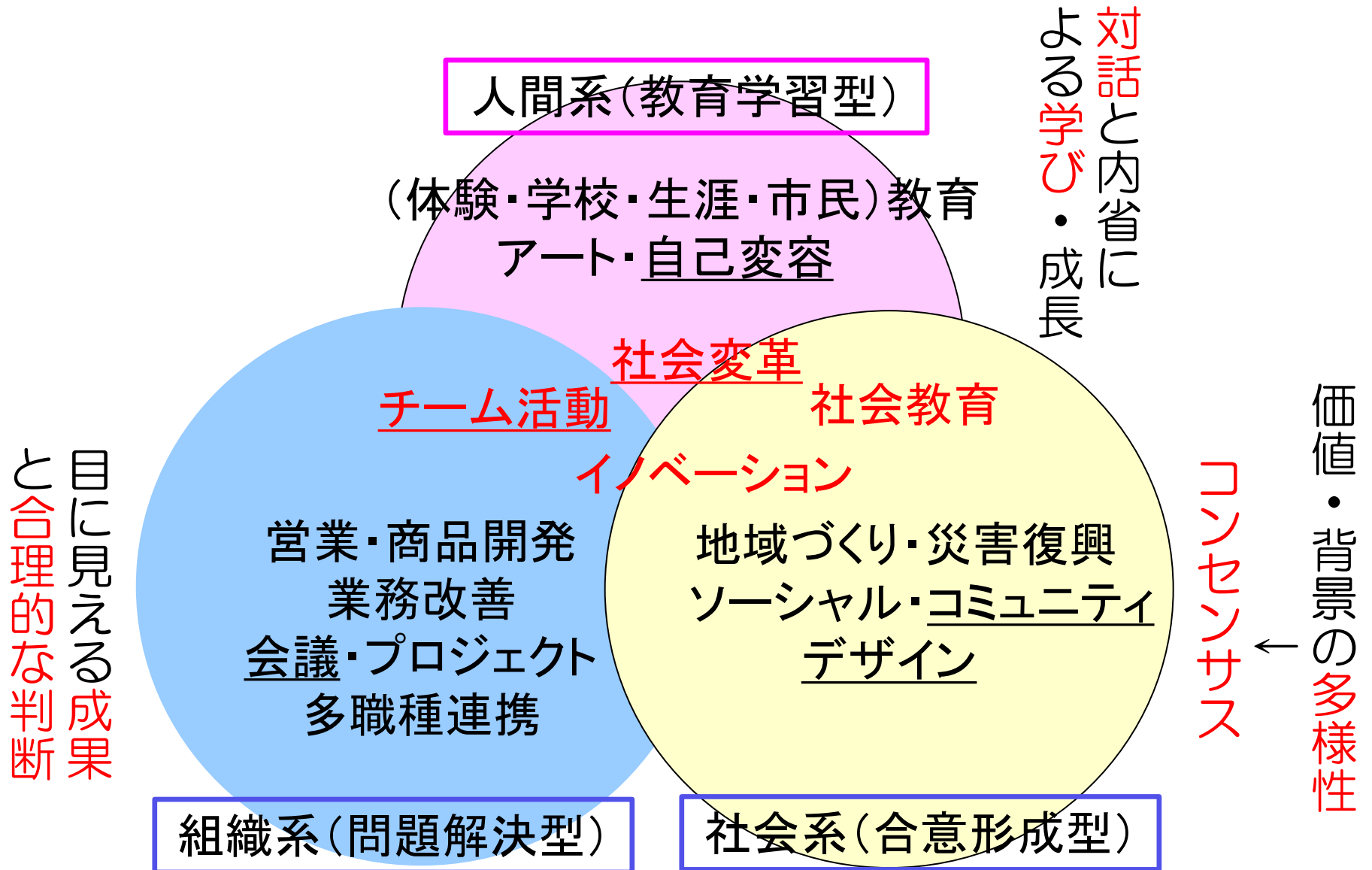
→ 集団による問題解決、アイデア創造、合意形成、教育・学習、変革、自己表現・成長など、あらゆる知的創造活動の支援・促進

- その担い手=ファシリテーター
(協働促進者・共創支援者)
 - コンテンツではなくプロセスの舵取り!
(情報・意見・経験・思い) (進め方・論点・関係・感情)
- 優れた問題解決と高い納得感

ファシリテーターはプロセスでリーダーシップを発揮する。
話し合いの結論を決定するコンテンツのリーダーではない。



ファシリテーションが活用される主な領域



組織を動かす3つのはたらき

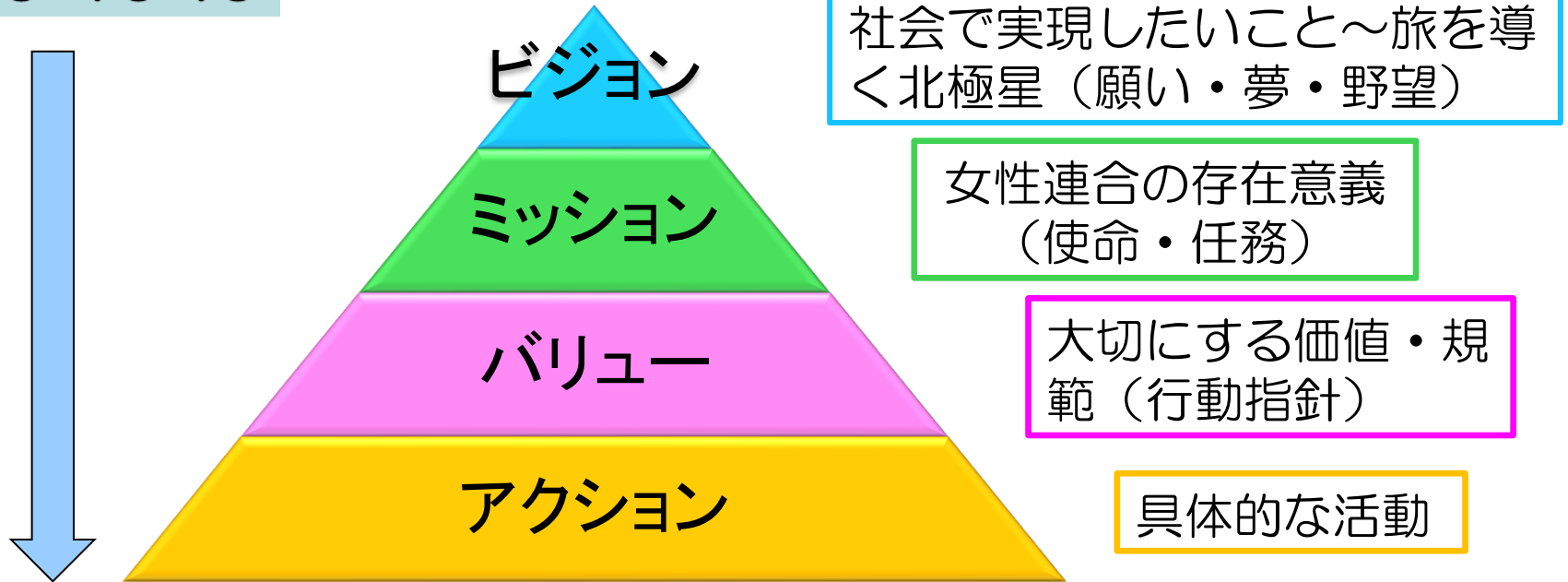
役員会
検討チーム会議
↓

ひろば
その他
↓

	リーダーシップ 先導型	マネジメント 管理型	ファシリテーション 支援型
リーダーたちの役割	組織を方向つける	目標を達成する	場・関係を築く 協働を促進する
メンバーたちの役割	モチベーションを 高める	与えられた役割 をまっとうする	自律的に問題解決 を図る
ひとを動かす駆動力	ビジョン・ミッション (WHAT)	計画・組織構造 (HOW)	意味・関係 (WHY)
組織のかたち	ピラミッド型の意思決定		相互作用のネット ワーク
適応環境・状況	大きな変化が求め られるとき	組織が安定状態 にあるとき	絶え間ない変化が 必要なとき

第1部 女性連合のビジョンをつくろう

9:40-10:40



1. 一人ひとりが自分のビジョン（願い・夢・祈り）を言葉にする。
2. 互いのビジョンを聴き、考える。発散/収束 創造/批判
3. 共通理解を確立しながら、検討チームとしてのビジョン案を固める。

女性連合のビジョンづくりへむけて①

～はじめの一歩～

A) ビジョンとは、どのようなものでしょうか？

B) なぜビジョンを（から）つくるのでしょうか？

C) あなたのビジョン（の卵）を言葉にしてみてください。

わたしには夢がある。
いつの日か……



<https://www.youtube.com/watch?v=qJEtyAiAQik&t=1s>

ビジョンを大きく育てるために

〈発散の続き～創造的な行為〉

- どんなイメージが膨らんできますか？
- さらに新しいアイディアが浮かびますか？

羽を伸ばして、高く自由に！

〈収束へむけて～批判的な視点・論点〉

- どの言葉がとりわけ重要だと考えますか？それはなぜですか？
- どの言葉とどの言葉がどのように関係するのでしょうか？
- 大切なのに抜け落ちている視点・論点がありますか？

地に足をつけて、よく吟味して！

本日のアジェンダ（議題）

1. CHECK IN～前回のふりかえり（20分：1人1分）

各人の気づき&学びを共有し、前回の欠席者を含めて、チームメンバーの共通の足場を築く

2. ファシリテーションとコンパッション（20分）

話し合いの前提を確認しておこう

3. 女性連合のビジョンづくりへむけて①（60分）

なぜビジョンなのか

休憩10分

4. 対話の基本指針を固める（45分）

安心して語り/聴く、創造的な対話の場をつくるために

5. 次回以降の歩みを展望する（15分）

残された課題も忘れずに！

本日のメニュー

第1部 女性連合のビジョンをつくろう 50分

ビジョンについて共通理解を得られたところで、いよいよビジョンづくりに入る。

休憩10分

第2部 懸念・検討課題を共有しよう 45分

気がかりなことをリストアップして、課題と状況を整理し、共通認識を確立する。

休憩10分

第3部 プロセスをデザインしよう 45分

なにを、いつ、どのような手順で決め、共有/決議していくか。

チェックアウト

ふりかえりと連絡事項



10分

第2部 懸念・検討課題を共有しよう

気がかりなことをリストアップして、課題と状況を整理し、共通認識を確立する。

45分

①財政課題（米本さんより）

- ・シミュレーションでは2028年にはマイナス
- ・世の光会計は22年度から赤字
- ・一般会計で補填、特別会計あり

（背景・要因）

- ・会費収入（会員）の減少～年間100人、100万円減少
- ・女性会の意識～会費納入・世の光購入より世界祈禱週間
- ・世界祈禱週間献金を事務所運営費には充てない「常識」
（連盟・宣教師のためという看板）

②連盟との関係性の整理（確認～質問への回答）

全国の女性会・女性たちとの共有

● 活動の整理（米本さんより）

（世界宣教）**ミッション** 世界祈禱週間
（つながり・共有）**世の光、広報（HP・SNS）、発送**
（平和）**沖縄平和活動、** **アクション**
（後継者育成）全国小羊会、奨学金
（対外関係）ABWU,BWAW,OBC,JBW,NCC,ACWC

● 組織の見直し **ビジョンとミッション**に照らして 総会・信徒大会、役員会—実行委員会体制、事務所体制 （幹事、スタッフ）、メンバーシップ

● 見直しの具体・方法 女性連合ハンドブック（規約・規則・規程）、就業規則 **バリュー**

女性連合の歴史的な歩みと現在の課題・状況を共有する。

とりあげる予定のテーマ

- ◆ 歴史（連盟との関係、国外伝道、世界祈禱週間）
- ◆ 財政状況
- ◆ メンバーシップ、ジェンダー課題、次世代
- ◆ 組織体制～事務所、役員-実行委員、担い手不足
- ◆ 効果的な情報共有の方法

第2部 プロセスデザイン

10:50-11:50

なにを、いつまでに、どのように決めて、共有/決議するか。

基本順：ビジョン→ミッション→バリュー→アクション

1. 今年度総会（10/21-22）の説明・懇談会（2時間枠）のプログラム案について→役員会
2. 総会までのタイムテーブル原案（秋の総会までに、なにを、どのように準備しておくか）
3. 2025年度総会までのタイムテーブル原案→バージョンアップ
4. 共有と決議～横の展開（ひろば、実行委員会、地方連合、世の光）
 - ひろばの歩みを振り返る（本日）→デザインする

前回手をつけられなかった！

第3部 懸念・検討課題を共有しよう

12:00-12:20

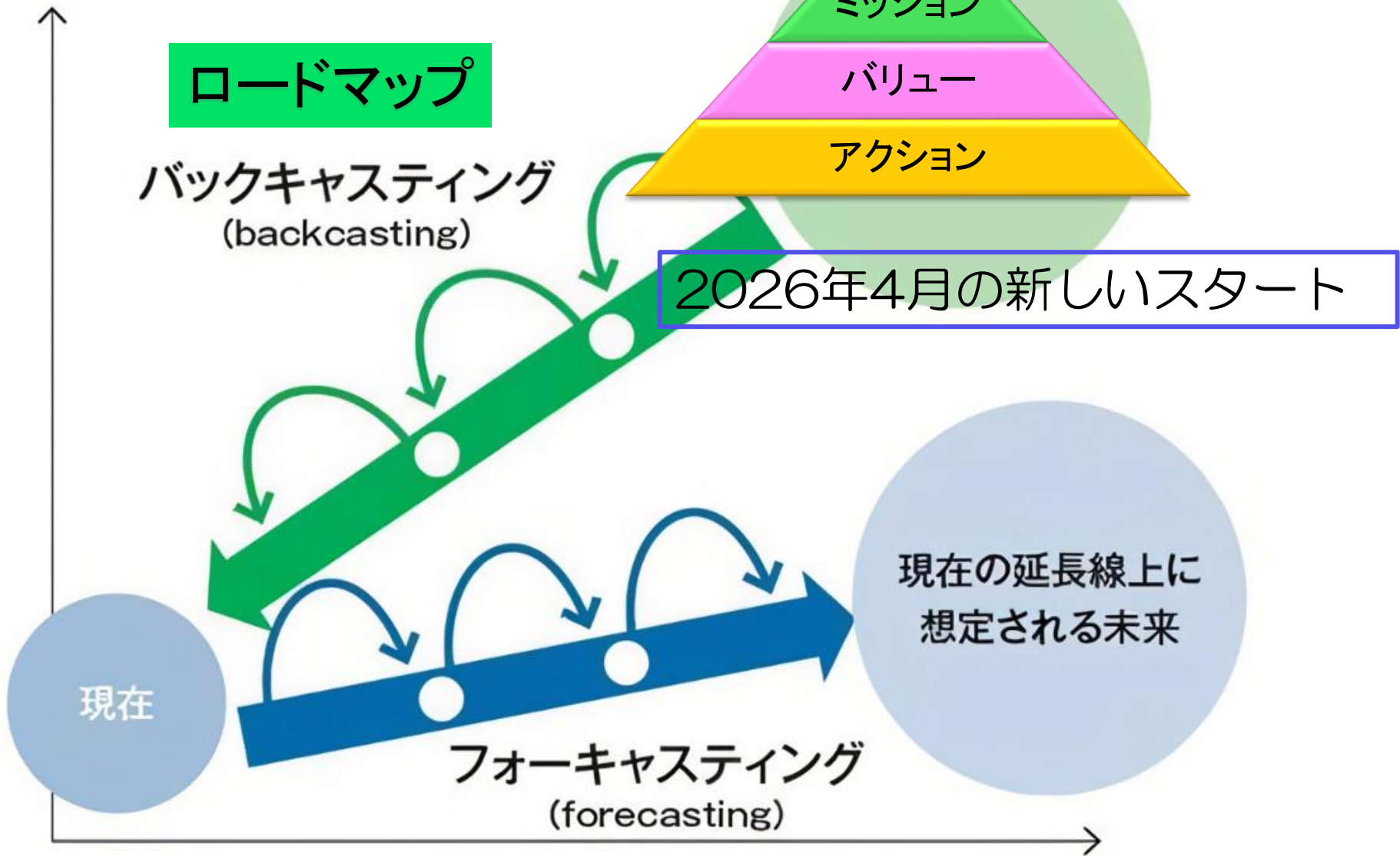
気がかりなことをリストアップして、課題と状況を整理し、共通認識を確立する。

「世界宣教」（ミッション）/組織・運営方針（バリュー）/世界祈禱週間・沖縄平和活動・全国小羊会・奨学金・世の光刊行・広報活動（アクション）会員数・財政状況（ファクト）/



女性連合の歴史的な歩みと現在の課題・状況をテーマ別（切り口を明確にして）に共有する。

図1.バックキャストिंग



2) 検討チームのリデザイン（編成・メンバー）

【前回を受けて】

- 検討チームの位置づけ（役員会&ひろばとの関係）
→組織図をつくる
- 編成：サブチーム（小委員会）&代表者会議
→どんなサブチームを設置するか？
全体会マネジメント/ひろば/広報/
- 継続性→（相対的）独立性、移行措置（新役員の関与）
- 開放性→新メンバーの公募

⇒具体的なチーム編成&役割分担をどうするか？